

# 稿本近代文学

## 第 41 集

---

夏目漱石「三四郎」と「注意」の心理学…………… 馬場美佳 …… 1  
—青年意識における「無意注意」と「有意注意」の物語—

太宰治「列車」論…………… 野口尚志 …… 16  
—プロレタリア文学的志向と逸脱—

＝著書紹介＝…………… 渡邊史郎 …… 33  
新保邦寛著  
『短篇小説の生成—鷗外〈豊熟の時代〉の文業、及びその外延—』

---

2018 年 3 月

平成三〇年三月五日、『稿本近代文学』の創刊者、筑波大学名誉教授であられた平岡敏夫先生が、永眠されました。御年八十八歳でした。

本学で教鞭をとられていた際に、院生の研究成果の発表の場として『稿本近代文学』を創刊されました。筑波を離れてからも数多くの論文・エッセイを寄せてくださり、日本近代文学研究の発展にご尽力くださいました。なにより真摯なお人柄と飽くなき探究心、研究への積極性は、つねに我々を鼓舞してくださるものでした。みずからの生き方のなかで文学への思いを貫かれたお姿は、後進の範とすべきもの新意を新たにいたしている次第です。あらためまして、心より先生のご冥福をお祈り申し上げます。

『稿本近代文学』編集部一同

〈第四一集執筆者紹介〉

馬場 美佳 筑波大学人文社会学系准教授 (二〇〇三年度修了)

野口 尚志 専修大学松戸中学・高等学校非常勤講師

(二〇一三年度修了)

渡邊 史郎 香川大学教育学部准教授 (二〇〇二年度修了)

今回、査読にご協力いただいた方々は以下のとおりです(名前順)。

岡田 浩行(二〇〇四年度修了)、鷺崎 秀一(二〇〇七年度修了)

## 《投稿要領》

一、『稿本近代文学』は広く日本近現代文学に関する学術論文を掲載します。

一、項目は、「論文」「寄稿・書評等」を基本とします。

一、分量については、いずれの項目についてもとくに規定を設けません。但し「論文」は一万二千～一万六千字（四百字詰原稿用紙換算三〇～四〇枚）程度を目安とします。

一、締め切りは、毎年度十二月末です。

一、投稿を希望する項目名を指定の上、データファイルを編集部までメール・郵送等にて送ってください。また、論文末に執筆者のご所属・肩書等を記載してください（つくばリポジトリの「その他の寄与者」欄にも掲載されます）。

一、「論文」については、一名以上による査読を行い、掲載の可否を決定します。査読については査読者名を公開する記名式です。査読は特段の事情がない限り近代部会OB・OGが行います。

一、掲載にあたり、執筆者による校正は二回までとします。

一、『稿本近代文学』は、筑波大学附属図書館管轄の「つくばリポジトリ」によって公開します。公開時期は当該年度の三月末です。リポジトリ上での検索キーワード、英文タイトル、要旨・抄録の公開も希望される場合は、お知らせください。

一、他詳細については、編集部まで直接お問い合わせください。

## 連絡先

「筑波大学日本文学会近代部会『稿本近代文学』編集部」

郵送 〒305-8571

つくば市天王台 筑波大学大学院 人文社会科学研究所

文芸・言語専攻内

メールアドレス kouton.tsukuba@gmail.com

公開サイト「つくばリポジトリ」内

「学内定期刊行物」([https://tsukuba.repo.nii.ac.jp/?page\\_id=78](https://tsukuba.repo.nii.ac.jp/?page_id=78))

↓「稿本近代文学」

## 稿本近代文学第四一集

二〇一八年三月三十一日発行

筑波大学日本文学会近代部会

〒305-8571 茨城県つくば市天王台

筑波大学大学院人文社会科学研究所

文芸・言語専攻内 馬場研究室